



尾道の歴史や文化を感じる

尾道市

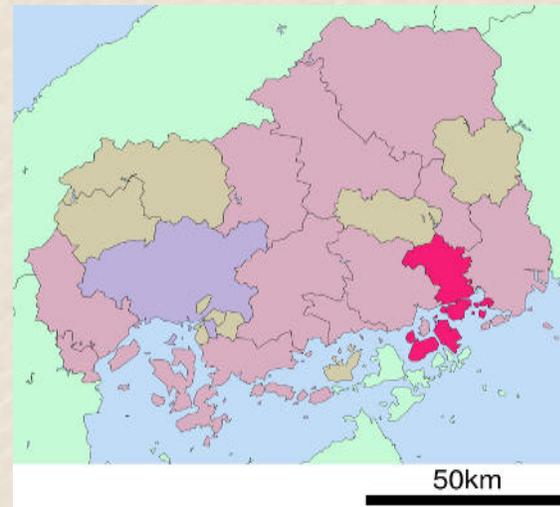


学習の概要

- 1 観光の町・尾道の歴史を学習する。
- 2 尾道の町並みを保持・再生しようとする行政・市民の活動の一端に触れる。

対象地域

尾道市（千光寺周辺・本通り商店街）



2005年～2006年、尾道市、因島市、御調町、向島町、瀬戸田町が合併して現在の尾道市となる。

尾道市街観光案内地図（尾道観光協会）

尾道のイメージ



坂道・懐かしい・観光・
寺と住宅のまち

斜面に
建物がたか

・坂の街
・海が見える古い街
・道が短い
・古くから

坂道と
趣のある
町並み

お寺と住宅が
一体になった町

何か
なつかしく
なる
風景

広島県の中に
有名な観光地

昔ながらの
少しレトロな街
風景

古い街



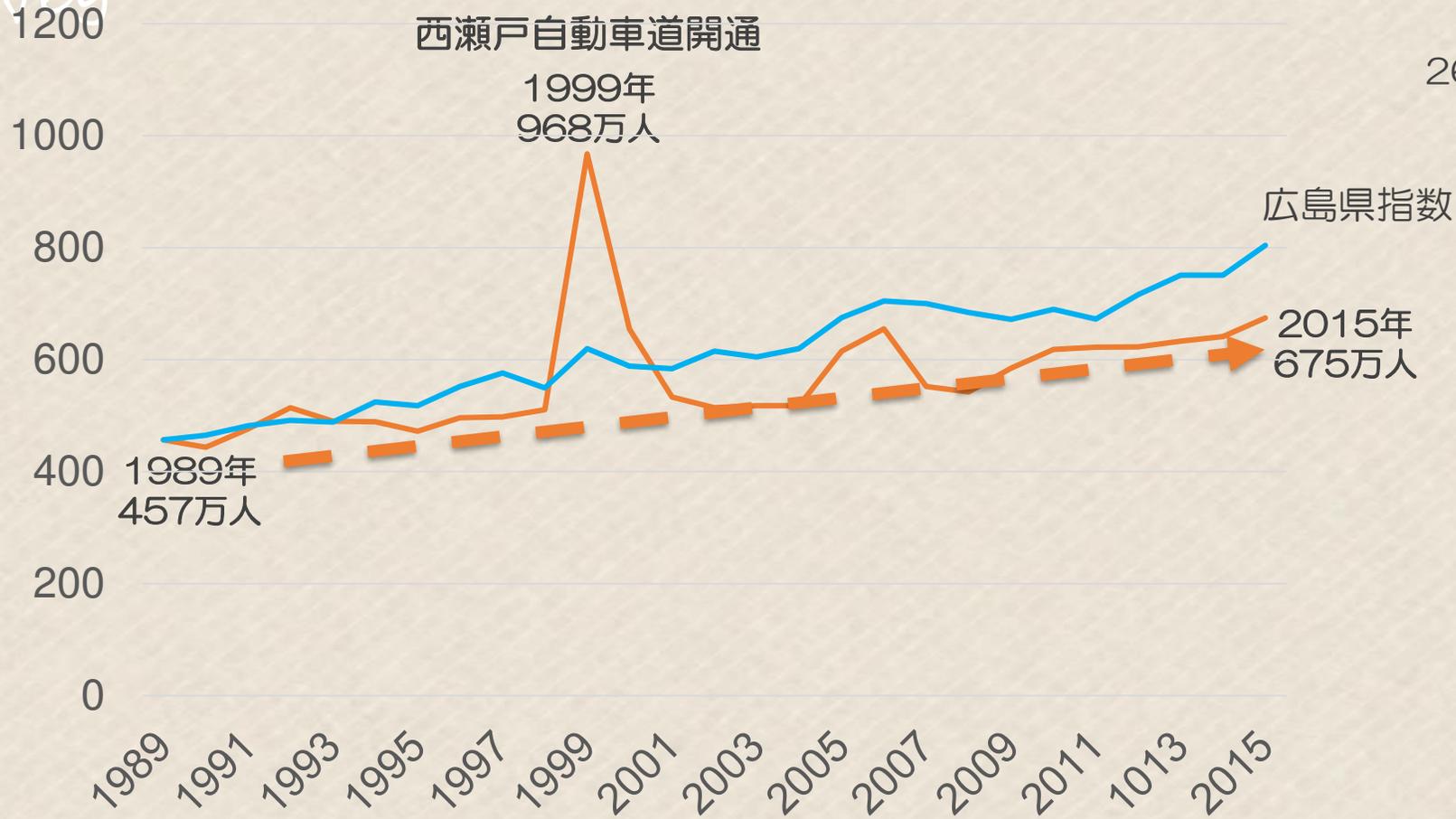
おのなびダウンロードコーナー（尾道観光協会）

統計で見る尾道の現状

観光客数は緩やかに増加



尾道市の観光客の推移(単位:万人)



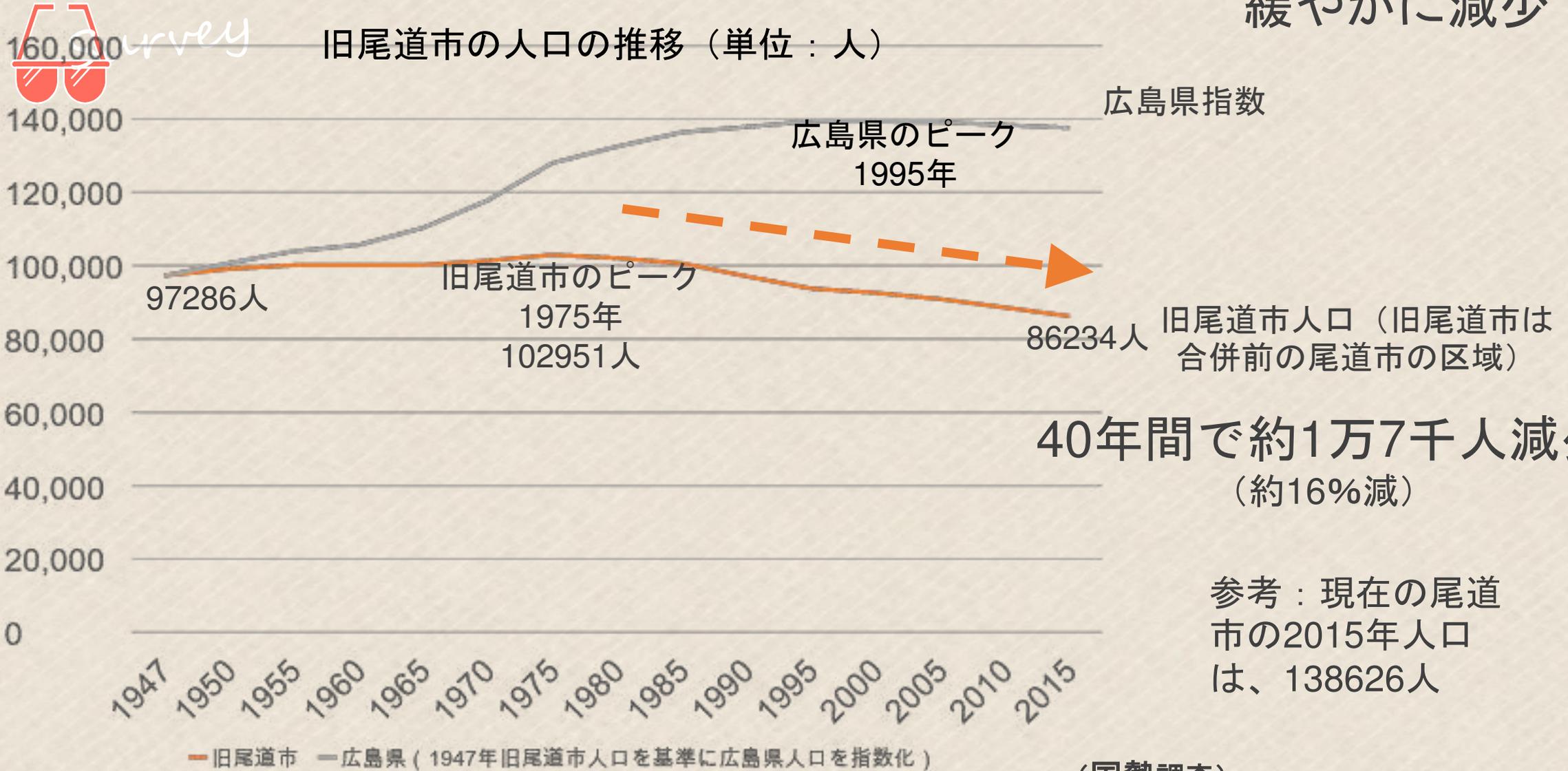
— 尾道市(単位:万人) — 広島県(尾道市1989年観光客数を基準に広島県観光客数を指数化)

参考: 宮島の2015年の
観光客数は約514万人

(平成27[2015]年広島県観光客数の動向)

統計で見る尾道の現状

旧尾道市の人口は40年前から
緩やかに減少



(国勢調査)

出前講座



「空き家問題について」

広島市地域活性化調整部

三原主幹
長澤主査

空き家の問題点

環境・防災・防犯・景観などへの悪影響

対策の先進事例

NPO法人尾道空き家再生プロジェクト

再生物件：穴子の寢床、みはらし亭 など

現地で行いたいこと



1. 絵になる尾道を発見する。
2. 知らない道で迷いたい。
3. 空き家事情を知り、再生した空き家を巡りたい。
4. 美味しい、珍しいものを食べたい。

有名ではないが、ひそりとある、バに残るような場所を見つけたい。

知らない路地
に入て、迷いたい。
道に

尾道の歴史を
感じたい。

尾道の定番の
ルートを知りたい。
自分の足で
なぞりたい。

映画の舞台と
なった箇所、モデル
がたところを
見たい。

再生された
元空き家がいま
どんな風に変わった
のかも知りたい。

地域百景制作
(もとよする)
地元の人々の賛
飲はどうか？
具体的な活動？

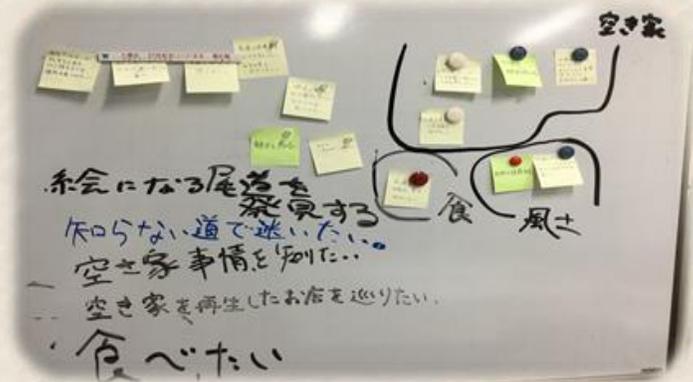
空き家の
活用法を考える

尾道の
特産品、食を
味わいたい

空き家と再生
したお店を
巡りたい。

地形を体感する。

今誰でいるところ
と比べ、生活の中心は
どこがわかってる？



魅力を知る。

色々な
キャラクターに行きたい

現地活動 6月10日 (土)



10時00分～ 現地講座

テーマ 「尾道の歴史について」

尾道市文化振興課主任 西井学芸員

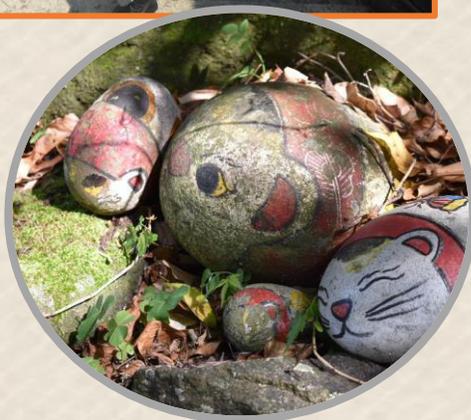


11時30分 ~ 現地解説



「尾道の街並みの形成と文化財について」西井学芸員

12時30分 ~ 個人活動



成果（チーム A）



・ 不思議な尾道 MAP

尾道駅の前にある像。
向かって左側の少年の目が鋭い。

このいつか
良い目
してやがるぜ...

坂の途中にあつた謎のがらくた屋。
店主が描いたであろう3人の男達
はなんとも味かい深く、
坂道で疲れきつた旅人を
魅了してやまない。

LOVE

ようこそ
いらしゃいませ

感謝です。

感謝です。

坂の途中にあつた謎のがらくた屋。
店主が描いたであろう3人の男達
はなんとも味かい深く、
坂道で疲れきつた旅人を
魅了してやまない。

成果（チーム B）

おのみち町歩きMAP



Results

おのみち町歩きMAP



ミーシャのハーブ庭園
ブーケダブル

普通のカフェとは違った
まるで森の中にいるよう
な感覚を味わえるハー
ブ園や招き猫の
美術館



招き猫美術館in尾道



古い趣を感じながら細
道を歩いていると可愛
い猫たちに会えること
も！



千光寺

千光寺



千光寺
数ある尾道の古
いお寺の中でも
人気の場所。尾
道の市街地や
瀬戸内海の尾
道水道向島など
が一望できる。



千光寺からの眺め

商店街



あくびカフェ
空き家を改装してつ
くられたカフェ。内装
は『学校』をイメージ
しており古き良き趣
を残しつつ遊び心
満載な楽しい造りに
なっている。



東方記
尾道ラーメンのお店。
尾道本通り商店街に
あるスープはこってり
とした味わい。
ここで尾道ラーメン店
を沢山発見。また
訪れて食べ比べた



本と音楽紙片
あくびカフェ横の細道を通ると白いテ
ントに辿り着く。そこでは店主がすす
めの本やCDが芸術空間の中で販売さ
れていた。

おまけ



←尾道の朝
早期に尾道本通り商
店街へ行くと、昔なが
らの方法で魚を売る
姿が見えた。歴史が
残る街を訪れたと実
感した。

期間限定イベント→
調査日に偶然始まった尾
道の夏の風物詩、土曜
夜店。尾道本通り商店街で
毎年開催。今年は6月10日
～7月15日の午後6時～午
後9時開催。尾道を夜まで
楽しめる！



←「好きっぶライン」
土日休日のみ尾道駅から
市街地を周回している
レトロバス。1日乗車券大
人500円。各種入場料等も
割引。史跡や観光に便利。





成果

尾道古海岸探訪MAP



尾道古海岸跡探訪マップ 街歩きマップは街道から海岸へ

尾道は港湾開発のための埋立により市街地を拡大してきた町である。その市街地は海側に向けて低くなるよう傾斜がついている。浜の勾配に沿って埋め立てられたためではないかとの見解がある。

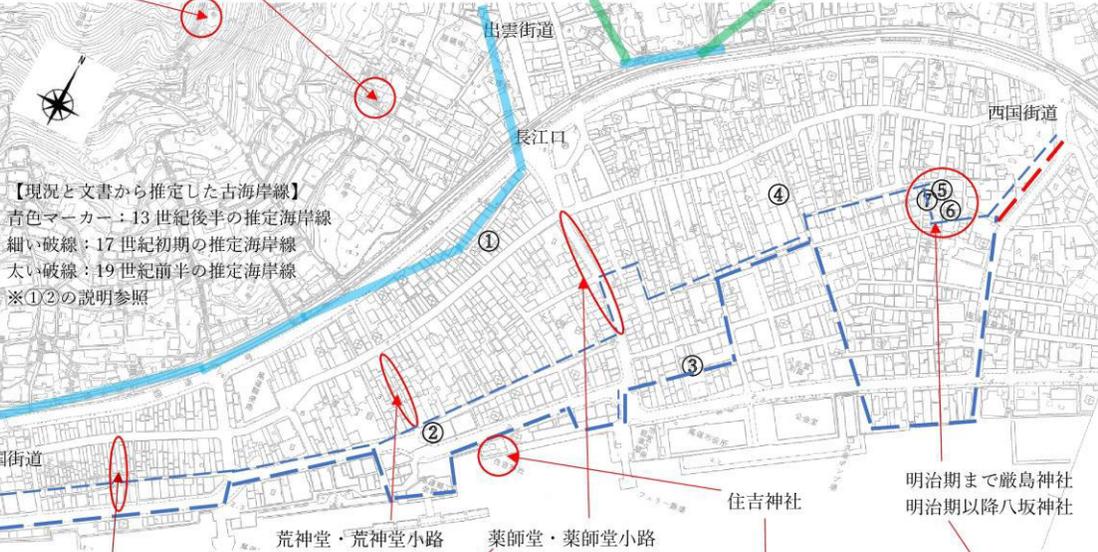


①石積みの様子から護岸のようである。位置を「鎌倉後期(1275年)の尾道概略図」に照らすと、当時の長江口の突端にあるように見える。

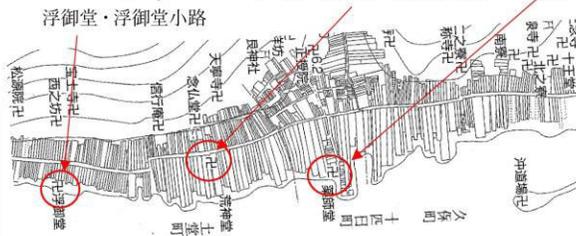


②中浜通りは18世紀中頃までの海岸線に沿った通りである。現在護岸跡は見えない。18世紀(元文年間:1736年~1740年)に芸州藩が南側を埋め立てこの通りができた。現在海岸端にある住吉神社は、埋立直後、浄土寺境内から移転してきたといわれる。

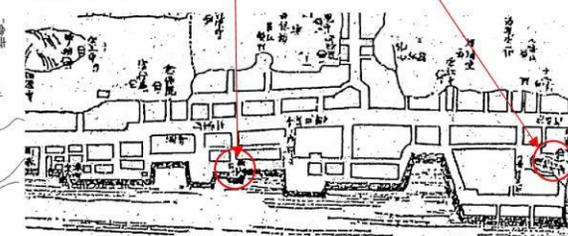
鎌倉後期の尾道概略図(出典:「近世初期尾道の都市空間と町」中山富広。広島大学教育学部紀要第45号(1996年))。中山による加工図。原図は「貢之郡尾道略図」建治元年(1275年)



【現況と文書から推定した古海岸線】
 青色マーカー:13世紀後半の推定海岸線
 細い破線:17世紀初期の推定海岸線
 太い破線:19世紀前半の推定海岸線
 ※①②の説明参照



17世紀初期(江戸初期)の尾道町屋敷図
 (出典:「広島県の歴史」(2012年)中山他著。山川出版)



江戸後期の尾道港(「芸藩通史」1818年~1825年編纂)
 (出典:「新修尾道市史」(1971年)尾道市編纂)



③1878年設立の第66国立銀行社屋。この社屋の手前が明治初期の尾道港である。(現尾道市役所別館)



④本通り(旧西国街道)より南にあることから、17世紀より前(かなり初期)に築造された護岸。



⑤尾道観光協会の観光HP「おのナビ」には、「八坂神社」(祇園さんのこと)とある。明治の神仏分離令により、常称寺境内から現在地に移転したとされる。参道の鳥居には八坂神社と厳島神社が併記されている。



⑥八坂神社の社殿の横に残る石垣は、17世紀より前の護岸。部分的に天端石が残っている。



⑦八坂神社境内に転がされている護岸天端部分に積まれていたと思われる石。

平成29年度地域課題演習
尾道の歴史と文化を探訪する
 仁保郷土史会 吉岡出雲

成果

・尾道市 観光行動 MAP（行動logと画像）



軌跡名	カラー	線の太さ
20170610-a1	午前	5
20170610-a2	午後	5

軌跡名	20170610-a1
開始時間	2017/06/10 11:32:28
終了時間	2017/06/10 14:04:41
期間	0日 02:32:13
合計距離	4.9 km

軌跡名	20170610-a2
開始時間	2017/06/10 14:18:12
終了時間	2017/06/10 15:40:02
期間	0日 01:21:50
合計距離	3.3 km

坂道・懐かしい・観光・寺と住宅のまちをテーマに約4時間かけて街歩き。途中、地元の方に話を聞きながら情報収集。

- ・欧米人は海産物等を中々購入されない
- ・山手に住むと毎日の上り/下りが大変
- ・外国人観光客への対応には慣れてきた



現地で感じたこと：まとめ

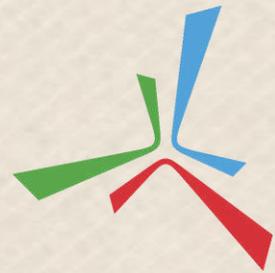


- ・ 観光客でにぎわっている。
- ・ 空き家の再生・活用をすごく上手やっている。
- ・ 歴史・文化を感じさせる絵になる場所が多い。

- ・ 想像より空き家・空き地が多い。
- ・ 商店街はシャッターが下りているところが多い。

- ・ 人口減少の影響は想像以上

ご清聴ありがとうございました。



3つのひかり 未来をつくる

広島市立大学

Hiroshima City University